

四国植物防疫研究

第 26 号

1991年(平成3年)11月

目 次

花のウイルス	山本孝狹	1
愛媛県における水稲害虫の薬剤抵抗性発達と防除の考え方	吉岡幸治郎	7
罹病株の抜きとり除去によるイネ馬鹿苗防除の試み	金磯泰雄・大塚啓二・貞野光弘	13
エンドウと病の発生実態	金磯泰雄・山内義弘	19
ヤーコンモザイク病(新称)	山本孝狹・岩崎真人・笹谷孝英	29
ジトフェンカルブ・プロシミドン水和剤によるナス灰色かび病の体系防除		
	矢野和孝・倉田宗良	33
土壌中におけるアブラナ科野菜根こぶ病菌休眠胞子の定量法		
	笹谷孝英・小川 奎・高橋賢司・矢野哲郎・鳥越洋一	39
フジナデシコから分離されたカーネーションベインモットウイルス(Canation vein mottle virus)の諸性質	山本孝狹・岩崎真人・笹谷孝英	49
ホトトギスに発生したモザイク病(新称)	山本孝狹・石井正義・岩崎真人・笹谷孝英	57
四国におけるイネドロオイムシの分布と発生の記録	川沢哲夫・高井幹夫・山下 泉	63
高知県におけるハスモンヨトウの薬剤感受性について	高井幹夫	67
数種植物葉上でのミナミキイロアザミウマの生存		
	八隅慶一郎・少前保博・堀池道郎・平野千里	77
ミナミキイロアザミウマのトマトへの産卵性		
	平野千里・神保 豊・伊藤英治・八隅慶一郎・堀池道郎	81
高知県におけるモモアカアブラムシの薬剤感受性	広瀬拓也	85
キクにおけるミナミキイロアザミウマによる被害の品種間差異に関する研究		
2. 増殖率と成虫の選好性における品種間差異	宮下武則・渡辺丈夫	95
徳島県のカンキツにおけるハランナガカイガラムシの発生生態とその天敵に関する観察例		
	行成正昭	101
土佐ブントンの幼果を加害するホソバチビハマキ	川村 満	109
栗におけるカメムシ類の寄生と果実被害	松岡隆宏・山中俊彦	113
平成2年度の病害虫発生の特徴とその対策並びに防除上の問題点		119
四国地域内刊行物文献目録		141
大会記事		145